

報道機関各位

令和7年9月24日

北九州市環境局

空調業界初の熱交換器アルミフィンの 水平リサイクル技術を実証

北九州市は従来から資源循環に着目し、全国に先駆け「エコタウン事業」に取り組んできました。その結果、日本最大級のリサイクル企業の集積地となり、国内外から高く評価されています。

このたび、エコタウン企業である日本磁力選鉱株式会社が、ダイキン工業株式会社及び株式会社UACJと、空調機の使用済み熱交換器のアルミフィンから新しいアルミフィン^(※)に再生する水平リサイクル技術を共同で実証しました。

このリサイクル技術により、アルミフィンの有効活用、二酸化炭素排出量の大幅な削減に貢献します。なお、アルミフィンに関する水平リサイクル技術の実証実験の成功は、業界で初めてとなります。

記

1 実証概要について

内容：空調機用熱交換器のアルミフィン水平リサイクル技術を実証

企業：日本磁力選鉱株式会社(本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：原田 信)、
ダイキン工業株式会社(本社：大阪府大阪市、代表取締役社長兼 COO：竹中 直文)、
株式会社UACJ (本社：東京都千代田区、代表取締役：田中 信二)

2 本リサイクル技術について

添付プレスリリースをご参照ください。

※詳細につきましては、下記【問合せ先】①にお問い合わせください。

【問合せ先】

①リサイクル技術実証に関すること

添付プレスリリースの問合せ先を参照ください

②北九州エコタウン事業に関すること

環境局サーキュラーエコノミー推進課

電話：093-582-2630 担当：佐藤（課長）、小林（係長）

※アルミフィン：エアコンに使用される熱交換器の主要部品。薄いアルミ板を重ねて熱交換効率を高める構造となっており、アルミフィンの間を空気が流れることで、冷房・暖房など温度調整が行われる